問 和水町立病院 ☎0968・86・3105



看護部だより

爽やかな春の陽気と共に、令和5年度がスタートし早くも4ヶ月が経過しました。

今年度も、和水町立病院に元気溢れるエキスパートナースが4名加わりました。

新しい風を吹き込んでくれる看護師をむかえ、看護部は地域の皆様のニーズに応え、常に患者の立場になって考えることが出来る看護師の育成に尽力してまいります。

今回は、今年度の入職看護師を紹介します!

中山 美佐緒

Q 1.看護師になろうと思ったきっかけは?

父の看病と祖父の介護を通して責任と使命感をもって働く看護師の姿に 魅力を感じたからです。



日々、自己研鑽を積み重ね、患者様とご家族から信頼される看護師になる事です。



町民の皆様が住み慣れた和水町でいつまでも暮らせるように快適な療養が出来るお手伝いをしたいと 思っております。よろしくお願いいたします。

西浦 和美

Q 1.看護師になろうと思ったきっかけは?

家族が過去に入院した経験から、献身的な看護を目のあたりにし、「自分も誰かの役に立ちたい」と、 感じたことがきっかけです。

Q 2.今後の目標を教えてください。

患者さん、その家族との信頼関係を大切に和水町の住民の皆様に寄り添った看護をすることです。

Q3.最後に皆さんに一言お願いします

精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

木下 貴子

Q 1.看護師になろうと思ったきっかけは?

子供の頃から憧れていました。

Q 2.今後の目標を教えてください。

いろんな人の手助けが出来るようになりたいです。

Q3.最後に皆さんに一言お願いします。

一人でも多くの方に覚えてもらえるように頑張りますので、よろしくお願いします。

小柳 真里奈

Q 1.看護師になろうと思ったきっかけは?

幼い頃、母を病気で亡くし、何もできずに後悔しました。

それから、困っている人を助け、人の役に立つ仕事に就きたいと思い看護師を目指しました。

Q 2. 今後の目標を教えて下さい。

笑顔で話しやすい雰囲気を作り、コミュニケーションを大切にし、信頼される看護師になりたいです。

Q3.最後に皆さんに一言お願いします。

業務に早く慣れ、今までの経験を活かし頑張ります。よろしくお願いします。

学校の話題

町内小中学校の様子をお知らせするため、 今後定期的に掲載を行っていきます。

〈菊水小学校〉

心を燃やし、一致団結し一生懸命にがんばった運動会

本年度4月に本校に転校してきた男の子がいます。その児童は、運動会1週間前に足にけがをしてしまいました。でもそのことを担任の先生には運動会前日まで伝えていませんでした。運動会本番の徒走、彼はけがのため全力を出し切ることができず、いつも通りに走れなかったのです。彼はゴールした後、その悔しさで泣いていました。

運動会終了後の教室で運動会の振り返り を行いました。

そして彼は次のように発表したそうです。



「ぼくは、全力を出せずに悔しかったけど、自分以外の人はみんな全力で一生懸命頑張っていました。 ぼくは、それを見て、この菊水小学校に転校してきてよかったと思いました。」

〈三加和小学校〉

初体験、みんなで協力し、どろだらけになりながら頑張った田植え

6月26日 回、絶好の田植え日和となり、5年生26人で田植えを行いました。学校の近くにある水田は予め地域の方々が耕し、水の調節もしてくださっていました。田植えの名人さん方のご指導のもと、3本から5本くらいの苗を一束にして手で丁寧に植えていきました。機械植えが当たり前の時代ですが、昔ながらの道具を使って、みんなで一斉に植えるやり方は初めて経験する児童も多かったようです。一列揃って苗を植えるには、周りへの気配りが大事です。「終わりました~。」のかけ声が響き、力を合わせる大切さも学んだ5年生でした。田んぼのぬかるみも初体験。うまく足が上がらず、苦労する場面も。顔や手がどろんこになっても気にせず、満面の笑顔で田植えを終えました。黄金色に色づく秋の収穫が楽しみです。



町内の小・中学校のホームページを公開中

















15|広報なごみ|2023 August|